

まちぴあ

身近なつながりに出会おう



TAKE FREE
無料

特集

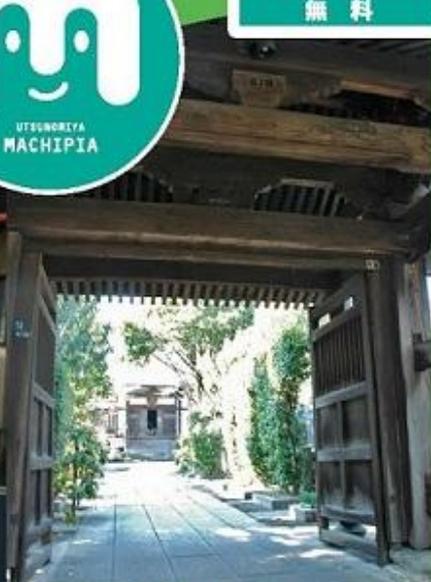
もみじ通りを訪ねる。

街を歩くと見えてくる
日常のなかで大切にしたい
こだわりのある暮らし



OPEN

お年寄
ソウザイ
10:00~19:00
毎週水曜日・金曜日
毎月10日



ほっとねっと

NPO法人
宇都宮子ども劇場

まちぴあ登録団体紹介

栃木県健康管理士会
紅茶の薫るまち推進委員会

まちづくり言いたい放題

競争ではなく、
共創のまちづくりを

もみじ通りを訪ねる。

かつてはシャッター商店街と化していたもみじ通り。一見どこにでもありそうな住宅地に、近年ぼつりぼつりと出店が相次ぎ、にわかに注目を集めています。素材にこだわったお惣菜屋さんや、大人でも着たくなるようなおしゃれな子ども服店など、お店のジャンルは様々。いまなぜ、もみじ通りなのか？ そんな素朴な探究心から、現地を直接訪れてみることにしました。



仕掛け人を訪ねて

良く晴れた日の午前中。平日という日もあってか、人通りはまばら。はじめて足を踏み入れる場所への胸の高鳴りと、立ち並ぶ民家から聞こえる生活音が、その静けさを物語っているかのよう。

もみじ通りの仕掛け人である、空間プロデューサーの塩田大成さんを訪ねてみました。彼は、いまから三年ほど前にもみじ通りへと活動拠点を移してきました。通りのほぼ中央にモミジオフィスという事務所を構え、主に建築や不動産の業務を行っています。

「仕掛け人だなんて、そんなたいそうなことはしていません。でも、自分が仲介しているお店が増えることで、生活の幅が少しずつ向上しているという実感はあります。私もこの界限に住んでいますから」と、塩田さんは穏やかな口調で話し始めてくれました。

「本来が出不精なんです。仕事柄デスクワークが中心ということもあり、落ち着いた環境でゆっくり仕事をしたいというのが、もみじ通りを選んだ理由です。ただここで仕事を始めてみると、ちよっとお茶して気分を変えたいときとか、身近でランチをするのにも選択肢が少なかった。それで、『こんなお

店が近くにあったらいいな」と周囲に言っていたら、そういう情報が集まるようになってきたんです」

めずらしい現象

事実、塩田さんが仲介やデザインなどで関わった物件は、住居も含めるとすでに10件を超えています。その中には、塩田さん自身がスカウトしてきたお店もあるのだとか。そのことで、わざわざクルマで遠出することなく、歩いて行ける生活圏で大抵のことが事足りるようになってきたそうです。

近年は、郊外型のショッピングモールの開発から中心市街地への回帰が見られるようになってきました。しかし、もみじ通りのように郊外でもなく中心市街地でもない住宅地への出店が相次ぐのは興味深い現象。

これまでのまちづくりでは、新しいお店が次から次へと建設されては、ブームが去るとすぐに撤退してしまったり、まったく別の業態へと変更されてきました。そんな繰り返しのなかで、たとえ小さなお店でも、こだわりのショップを応援しようとする流れが起きているのは、多くの人がこの状況をおまり良かれと思っていない証拠かもしれません。

もみじ通りに出店したお店も、

saihi

(さいひ)

宇都宮市西3-3-10-2F
☎028-612-6239
営業時間 9:30~17:00
(土日は12:00~17:00) 月曜定休



「大人が着たくなる、ロマンティックでシックなこども服」をコンセプトに、パリ、北欧、ロンドンから、日本クリエイターブランドなど個性あふれるアイテムばかり。出産祝い、誕生日のプレゼントなどにぜひ。

★ファンタジー感溢れるデザインで人気があるフェフェのレインポンチョ ¥5,990 (左)、¥7,990 (右) ともに税込価格



FAR EAST KITCHEN

(ファーイーストキッチン)

宇都宮市西2-2-26 ☎028-678-8572
月曜定休(定休日が祝日の場合は営業、翌日休み)



宇都宮のカフェ好きにロコミで広がりつつあるカフェ食堂ファーイーストキッチン。地産の素材を吟味し、一つひとつ丁寧に作られた料理はどれも本格的なもの。定番のオムライスにファンが多いのも納得。

★もみじ通りというと、まずこの店を思い浮かべる人も多いはず



SoPo LUCA

(ソエポエ・ルッカ)
宇都宮市西3-3-10 ☎028-639-4117
営業時間 12:30~18:00
(土は14:00~18:00) 水・日曜定休



★スウェーデンの人々に愛され続けるブランド、テオグレンマンのトートバッグ(¥4,500税込)

東欧の雑貨や北欧の洋服などオーナーがいいなと思うやさしい色合いのものを集めたセレクトショップ。70年代のデザインを中心にどこかノスタルジックで長く付き合っているアイテムが所狭しと並んでいます。

スズメレコード

宇都宮市西3-2-5
☎028-666-6277
営業時間 11:00~20:00
日曜定休



店主のバンドから名前を付けたというスズメレコード。レコード店と間違えられそうですが、実はギターショップ。ポール・リード・スミスというブランドのファンだという久世さんの人柄と自営業ならではの自由さが心地よい。

★ギター教室には、小学生の女の子や近所のオジサンなど幅広いギター愛好家を通う。カリキュラムもなく適度な「ゆるさ」が自分ペースで上達できる秘訣なのかも。
¥2,500 / 1レッスン (1時間) 完全予約制



ソサイソウザイ

宇都宮市西2-2-22
☎028-666-8940
営業時間 11:00~18:00
土・日曜定休



まじめな素材でまじめに作った美味しいお惣菜がズラリ。季節の定番から日替わりアイテムまで、体にやさしい手作りの味が自慢のお店です。グラム単位で買えるので、ちょっとずついろいろ食べたい人にもピッタリ。

★ニューフェイスながら看板娘のような存在感を放つ辻咲子さん。新メニューの開発にも力を注ぐ

dough-doughnuts

(ドーナツ)

宇都宮市西2-2-22 ☎028-637-2522
営業時間 10:00~18:00 月・第1火曜定休



★ヘルシーでやさしい美味しさでは老若男女を問わずに人気

毎日食べたい安心おやつをコンセプトに、できるだけ自然で添加物を使わずに一つひとつ手作り。季節の素材を使った「やさしいドーナツ」やランチにぴったりの「おかずドーナツ」などバリエーションも豊富です。



モジオフィス

株式会社ビルスタジオ
宇都宮市西2-2-24 ☎028-636-5136
代表取締役 塩田大成



元ボイラー店のテナントを大胆に改装。3社入居のシェアオフィスとしてOPEN。1社当たり幅2.4mのデスクスペースと2種類のミーティングスペースが利用可能。集中しつつもなんとなく情報交換のできる距離感がグッドです。

「まずは地域に住む人の生活が豊かになるのが第一。特に個人事業

当たり前を大切に

それぞれが独自のコンセプトを持った個性派のショップばかり。この不況期に価格競争に巻き込まれずに経営を切り盛りするには、それ相応のこだわりがなくてはできない芸当です。「街を活性化しよう」という気負いなど一切感じられないですが、それがかえって心地よかったです。それでも日々の暮らしの中に溶け込みながら、潤いのあるまちづくりに一役買ってくれています。

業主は資本力に限りがあるので、そのマーケットで成り立つビジネスを大切にすることが原点です。地域のの人に支持されて、生活者も事業者も共にハッピーになるという関係性が当たり前であって欲しい」と塩田さん。

今後は、パン屋さんとお酒が飲める場所が欲しいのだから、顔なじみのお店が近所に増えることで、日々の暮らしは確実に向上するはず。行き過ぎた市場主義に多くの人が疑問を持ちはじめた今、けっして流行りずりに左右されない彼のスタイルから、大いに学ぶべきところがありそうです。

ほっとねっと

No. 5

NPO法人宇都宮子ども劇場

昨今の子どもの遊びを取り巻く環境は、数年前とはくらべものにならないほど変化していると聞きますが、遊びの様相を変えてしまっているのは、大人たちの都合なのかもしれません。そんなことをふと思直させてくれるステキな活動を長年にわたり伝えている団体さんをご紹介します。

「城跡公園に忍者現る!」

昨年5月、フェスタmY宇都宮の会場の一つである宇都宮市城跡公園に、ちびっこ忍者が大集合。お祭り会場全体に散って、忍者修行を繰り広げ、注目を集めました。

これは、「NPO法人宇都宮子ども劇場」が「NPO子ども環境Museum アフタフ・バーバン」を招いて行った一般参加者



風呂敷一枚で忍者に変身! 最初の指令は何!?

向け企画。リピーターのちびっこもいる人気イベントです。アフタフ・バーバンのスタッフとともに子どもたちと遊ぶのは、子ども劇場会員のお父さんやお母さん。毎年のイベントにすっかりハマリ、マイ忍者衣裳を持っている人もいます。

「探していた子ども遊びがここにある」

「NPO宇都宮子ども劇場」は今年で創立三十九年。今年一月に事務局を滝の原から西川田に移しました。会員は、宇都宮市内を中心に、約100世帯。舞台芸術鑑賞と会員による自主イベント(キャンプやハロウィンパーティー、農園作業など)を楽しんでいます。

「会員の子どもたちに人気なのは、何といてもダンボールキャンプです」と話すのは理事長の矢野浩美さん。「キャンプ場に、大量のダンボールを持ち込み、家を作って遊ぶんです。仲間と相談して、窓を



「これなら雨が降っても安心だね!」ダンボールの家は、年々巨大化しているそうです!

付けたり、雨が降ってもつぶれない屋根にシートをかけた。眺めている大人もうれしくなります。「こんな遊びをさせたかった!」という会員のよるこびの声も聞こえてきます。

子ども時代に夢中で遊んだ思い出は、一生の宝物。「どびっきりの子ども時代を」を合い言葉に、会員間のみならず、一般に向けても、子どもの遊びと文化のためのイベントを、会員のお母さんや青年たちがボランティアでプロデュースしています。

「子どもたちに生の舞台の感激を」

「今は学校でも、劇を観たり実際に演じたりする機会が少なくなっているようです」と矢野さん。「生の舞台の感激を親子で味わって欲しいと願っています」。

子ども劇場では、この春、人形劇の鑑賞会を開催。一般向けチケットも販売します。子どもの今と未来のために、「できることは何か」と考えている子ども劇場。これ

イベント

地獄八景亡者戯

人形劇団
むすび座

(じごくばっけいもうじゃのたわむれ)

地獄につながる井戸へ落っこちたじんたろうと仲間たち。地獄ってどんなところ? ドキドキの旅が始まるよ!

【日時】4月21日(日)14時 開演

【会場】宇都宮市文化会館小ホール

【チケット】(全席指定)一般:3,000円

【問合先】NPO法人宇都宮子ども劇場

TEL&FAX.028-680-4005 URL: <http://www.ukg.jp/>



宇都宮子ども劇場の新事務局。会員も随時募集中です。

からも子どもが自分で考えて、わくわくドキドキする機会を作ってくれることとでしよう。

取材後記

子どもたちに学び、子どもたちと共に成長していく大人たちの姿を、今回の取材で感じました。子どもも大人も一緒になって「楽しむ」を深く考えているステキなみなさんとお会いしました。(小倉)

ちよつと気になる



子どもの安全を守る
かわいい反射板



反射板「グリミス」

株式会社オーリアル
代表取締役 大塚訓平
〒320-0051
栃木県宇都宮市上戸寮町 551
TEL.028-622-3905
FAX.028-622-3904
E-mail : info@oreal.co.jp

スウェーデン生まれの「グリミス」は、450m先でも反射を確認できるスグレモノ。安全性の高さはもちろん、さらに注目したいのはそのデザイン性。あまりのキュートさから思わず「つけたくなる」反射板なのです。



このグリミスを毎年小学校に寄贈するのは、バリアフリーのコンサルティングを手掛ける大塚訓平さん。自身が無慮の事故により車いす生活を送ることから、未然に事故から自分を守ることを大切さを伝えたい、そして車いすの障がい者だからこそできる地域貢献があることを、行動を通じて伝えてきたそうです。寄贈先の小学校では、講話する時間も用意されていて、直接子どもたちとの対話による交流を深めています。

通学路にある大塚さんの事務所には、ランドセルにグリミスをつけた小学生がひよっこり顔を出します。

MACHI DUKURI TOPICS



「まちづくりって何？」
そんなアナタにディープな
地元ネタから、今が旬の
レア情報まで、まちびあから
“まちパワー”を発信します!!

とっておきの 関心空間

まちづくりをテーマにカフェで交流

ユニオン通りに見られるちよつと不思議な光景。カフェで気軽に大学のゼミが受けられるというコンセプトの面白さが評判となり、

「KANMAS まちなかゼミ」にはたくさんの人が集います。その顔ぶれも実にユニークで、会社帰りのサラリーマンや現役の学生さんから、はた

また近所のオジサンまで年代や職業など一切お構いなしといった風情で、まちづくりをテーマに熱い議論が交わされています。月に1〜2回のペースで開催されていて、これまでに延べ400人以上が参加しているというから、その人気ぶりがうかがえます。会場のカフェ・カンマスは、宇都宮大学の学生が自主運

Cafe KANMAS (カフェ・カンマス)

宇都宮市伝馬町 3-20
キクチビル1F(ユニオン通り商店街内)
URL : <http://cafekanmas.web.fc2.com>
E-mail : communitycafe.kanmas@gmail.com



「いろいろな年代の方と交流できるのが嬉しいです」と、いつも笑顔の大嶋さん

営している「コミュニティ・カフェ。代表の大嶋悠也さんは「若者パワーで街をかんまし
たいんですよ」と、栃木井丸
出で店名に込めた想いを
熱く語ってくれました。

うつつのみや発の
話題人
市民活動の視点で
古典芸能を広める
琵琶奏者の家に生まれ
育ったものの、本格的に門
を叩いたのは平成6年と
遅咲きだった薩摩琵琶遊

英会の森山遊英さん。5年前に宇都宮に越してきた際には、都会との風土・慣習の違いに正直戸惑いもあったそうですが、持ち前のバイタリティーで演奏会から小学生への体験講座まで幅広い活動がされています。
読み聞かせ・詩吟・謡曲・日本絵画など他分野とのコラボレーションも積極的にに行



「羽衣」の演目では天女をイメージさせる自作の打掛を羽織り演奏

森山 遊英 さん

役職 : 薩摩琵琶遊英会 代表
趣味 : 織い物
ガーデニング



い、また宇都宮城、飛山城、六道と宇都宮の史実にまつわる琵琶曲を数多く作成されています。
それもすべて、地域の活性化を願う、まちづくりの考えから。プロの感覚とアマチュアの心、そしてサービス精神旺盛な「セミプロ」の演奏家として、古典を自由な形で広めていきます。



「栃木県・宇都宮市は紅茶の消費量日本一。新しい切り口から宇都宮のまちづくり活動をしている団体が「紅茶の薫るまち推進委員会」です。

「つつのみやシティガイド」の会と協同で奥日光ツアーを企画し、大使館や宇都宮市の水質と紅茶の関係性について研究・現地視察という地域資源

を活かした活動を行うほか、紅茶の日(11月1日)に紅茶に親しんでいたころと、県内各地の紅茶を提供しているカフェを中心に連帯。様々な活動を通じ、紅茶のまちのPRを行っています。

メンバーは小学生から65歳と幅広く、紅茶を通じての「まちづくり」に思いを持つ有志。

【団体名】 **紅茶の薫るまち推進委員会**

【Facebook】 <https://www.facebook.com/tochigi.tea.story>
 【連絡先】 E-mail: tochigiteastory15@gmail.com
 【ホームページ】 <http://tochigiteastory.jimdo.com>

“紅茶”で地域再発見

小学生の吉野君は「将来、宇都宮で紅茶のお店をオープンする」という夢を持ち、実現させるべく活動にも積極的に取り組んでいます。

代表の石崎さんは「幅広い年齢層に受け入れられている紅茶を通じて多面的な方々とも一緒にまちの活性化を目指したい」と語ってくれました。



市民イベントにも積極的に参加しています

和やかな雰囲気で行われるセミナー



病気になるらない予防医学のススメ

「健康」に関すること

病気を治すのではない健康なく、病気になるらない健康な体をつくることを目的とする予防医学。そうした考えのもと、県内各地で開催しているセミナーを通して、人々に健康な生活を送ってもらうためのアドバイスを行っているのが「栃木県健康管理士会」です。

「健康」に関することなら何でも取り扱うため、栄養学、ヨガ、ストレッチ、整体、スポーツトレーニング、アロマテラピーなど、セミナーのテーマは多種多彩。「セミナーに参加したみなさんの驚いた表情が一番のモチベーション」と語る代表の佐久間辰雄さんは、世間で話題の健康法を自身の生活で実践し、その

実証データをセミナーに活かすほど研究熱心。巷の健康情報の科学的根拠を徹底的に学び続ける講師陣のおかげで、目からウロコの発見ができるかもしれません。

【団体名】 **栃木県健康管理士会**

【所在地】 宇都宮市元今泉5-9-7 まちびあ内オフィス (8番ブース)
 【連絡先】 E-mail: higeoyaji-72481@nifty.com
 【ブログ】 <http://plaza.rakuten.co.jp/kenkoukanrishi/>



栃木県健康管理士会の講師陣

書籍紹介
陣内先生が推奨する
この一冊!



上田完次、黒田あゆみ 著
「共創とは何か」
増刷版 2004年12月



陣内 雄次
プロフィール

2007年、宇都宮大学教育学部教授。NPO法人宇都宮まちづくり市民工房の理事長としてまちづくりの実践にも関わるとともに、コミュニティカフェ「ソノツギ」を運営している。著書に「コミュニティ・カフェと市民育ち」など。

このコーナーでは市民のみならず、市民活動関係者、行政関係者などからのご意見、ご感想をお待ちしています。紙面上での意見交換へと発展することを期待します。ご意見・ご感想はまちびあ広報部へ。

陣内先生の

まちづくり

言いたい放題

5

競争ではなく、
共創のまちづくりを

「これからは都市間競争の時代である」ということが、地方分権の流れの中で声高く主張されてきました。何故なら、地方分権ということは、それぞれの自治体が市民や事業所等と協力し、知恵をだし汗をかき工夫していく余地が大幅に広がる(つまり、中央政府のコントロールの枠が狭まる)ことを意味しているからです。「都市間競争」には確かに二理ありますが、競争ばかりではなく、「共創」というスタンスがまちづくりの現場では重要性を増すものと考えています。つまりこれは「都市間競争の時代」

ではないかと思うのです。

では、「共創」とはそもそもどのようなことを意味しているのでしょうか。本稿で取り上げる書籍「共創とは何か」の紹介文によれば、「共創」とは「単独の専門家では解けない問題に異分野の専門家や専門知識がある種の競争と協調原理の中で、新たな合意形成や方法を創出することを意味する」とあります。つまり、「共創」とは、多様性の中から未来への道筋や新たな価値(＝魅力)を見いだしていくことであり、それは競争だけではなく、協調、対話、合意形成のプロセスを経て成し遂げられるものであると解釈できます。宇都宮市は東京という巨大マーケットに隣接するとともに、東北と首都圏を繋ぐ結節点でもあります。加えて、北関東自動車道が全線開通したことにより、宇都宮と水戸・前橋・高崎の間の移動利便性が飛躍的に向上し、関越道と直結していることから日本海側との時間距離も短縮されました。このように、極めて優れた立地条件にある本市には、その好条件を活かした「共創のまちづくり」という

発想が求められます。人口減少、超高齢社会へと突き進み、そして今後大きな震災が予測されている我が国にあって、一人勝ちということはありません。この点について、新堀祐蔵氏は、『都市づくりの診断』のなかで、次のように指摘しています。

「津波や液状化のない内陸に立地する都市は、市レベルの都市計画といえども、国土・地域計画を反映したものの考え方、例えば、被災地を補完する土地利用のあり方はどうあるべきかなど大所高所からの視点が必要とされている」

また、今後、道州制へと移行していけば、北関東としての広域的なブランドを創り上げていくことも必要になります。「グレート・北関東東リジョン」という発想です。北関東にある自治体がそれぞれの歴史、文化、産業、自然環境などを大切にしつつ、広域としての物語をつむいでいく。その中で本市はどのような役割を「共創のまちづくり」において担っていくのか、いくべきなのか、そのための協調、対話、合意形成のプロセスが望まれます。

まちびあ
から
PICK UP!

つまらな～い会議を面白くする仕掛け
今注目の「ファシリテーション」入門書!

会議や講座などで、手を挙げるのは特別な人に限られてしまう。意見の内容よりも、誰の意見かが優先される……そんなことはありませんか?

本書では、人が集まる様々なシーンで使える、「誰もが意見を言い合える、聞き合える」ための仕掛けづくりを紹介しています。安心して参加できる場をつくり、目標までの設計と進行を行うのが「ファシリテーター」。耳慣れないカタカナ言葉が他にも登場しますが、必ず日本語での丁寧な解説がついている

ので安心です。日本ではまだ馴染みの薄い手法ですが、初めての方でも17日間でやさしく読めるように構成されています。

具体例としてわかりやすいのは、参加者の緊張や不安のほぐし方、机の配置、メモ用紙の使い方など。しかし何より、本書から伝わってくるのは、どんな人でも受け入れてくれる著者の人柄とおもてなしの心です。参加者の意欲を引き出し、各々が力を発揮できるための知恵や工夫を、ぜひ試してみてください。



「人やすまが元気になる
ファシリテーター入門講座」
17日で学ぶスキルとマインド
ちよんせいこ 著
解放出版社 2007年発行

イベント情報

ときめいて今! この街が好き フェスタmy宇都宮2013

4月1日の宇都宮「市民の日」を記念するイベント「フェスタmy宇都宮2013」は、今年も中心市街地で開催されます。参加団体と日ごとの活動成果の発表を通じ、市民の皆さんとコミュニケーションを深めるとともに、宇都宮の良さ、素晴らしさを認識・再発見できる場です。

屋台村、ステージ、ストリートパフォーマンスなど楽しい催し物が繰り広げられます。

まちぴあは、オリオン通りに「まちぴあストリート」を設置します。30団体のNPO・市民活動団体が参加しますので、ぜひ遊びに来てください!!

【日時】5月19日(日) 10:00~15:00 【会場】宇都宮城址公園・オリオンスクエア・オリオン通り



平成25年度宇都宮市民活動助成事業助成団体募集

宇都宮市では、ボランティア団体やNPO法人などの活動を活発にし、全城市的に広げていくため、これらの活動を応援する「市民活動助成基金」を設けています。この基金を活用し、市民の自主的で公益的な非営利活動の事業に財政的な助成を行い、みなさんの活動を応援します。「新規事業をはじめたい!」「これまでの事業を拡大したい!」という市民活動団体を募集します。

は宇都宮市まちづくりセンターまちぴあ窓口へ直接、申請してください。(郵送等での応募不可) 申請用紙は市ホームページから取り出せます。※トップページ▶(分野別で探す)市民協働・コミュニティ▶ボランティア・NPO【問い合わせ先】宇都宮市役所
みんなでまちづくり課 市民活動グループ
〒320-8540 宇都宮市旭1-1-5
TEL.028-632-2886 FAX.028-632-3268
URL: <http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/>
E-mail: u2207@city.utsunomiya.tochigi.jp

【申請受付期間】平成25年3月1日(金)~4月15日(月) 必着【提出方法】市役所10階みんなでまちづくり課又

まちぴあ最新情報にアクセス! <http://www.u-machipia.org>

まちぴあ新規登録団体 (2013年1月31日現在 登録団体数281団体)

岡本台ハイツ子供会育成会
子供会での集まりを通して、会員相互の親睦を図り、宇都宮市の青少年育成に寄与する

マレーシアの光
市内および周辺に住むマレーシア人のための生活相談や勉強会を行い、国際的にもより良いまちづくりを目指す

シルバー大学校中央校マジッククラブ
マジックの技術習得に努め、その成果を披露することにより、地域を盛り上げる

NPOせせらぎ
健康に関する知識や疾病予防を皆で学ぶ勉強会を開催することで、宇都宮市の健康福祉に貢献

とちぎ童生塾
ご当地ヒーロー劇団としてイベントへの参加や児童施設の訪問を行い、地域活性化振興に貢献

現代文学クラブ
現代文学の世界を学び、理解を深める勉強会を通じて、地域の文化・芸術の振興を図る

ACODA宇都宮
アダルトチルドレンの仲間同士で集まり、お互いの生きづらさを語り合うことで、心の重荷を軽くする

ベビーマッサージ ちびっこわーど
小さな子どもを持つ母親を対象としたベビーマッサージ教室を開催するなど地域の児童福祉・子育て支援活動

お花を楽しむ会 ブルーローズ
花との触れあいを通じて、心を癒やす憩いの場を提供

下野中世史研究会
宇都宮市とその周辺地域の歴史研究を通して、地域の学術振興に寄与

とちぎカウンセリング 自主勉強会「はーとあーと」
自主勉強会の開催により、会員の研鑽とカウンセリング能力の向上を図り、地域の福祉に貢献

「読み聞かせの会」ハリー
子ども達を対象とした絵本の読み聞かせ活動を通じて、子どもと大人双方の心を育む

Kids & mothers English Club
小さい頃から英語や海外の文化に親しみ、異文化への垣根を低くすることで、国際交流できる人材を育成

元今泉スポーツダンスクラブ
社交ダンスを通して、元気で明るく和やかな地域づくり

トッコ演劇工房
演劇の上演やイベントへの参加を通じ、地域の文化振興と子ども達の情操教育に寄与する

市民活動助成基金
ご協力ありがとうございます

- 芝野晴枝(上籠谷町)
- ベル電気設備センター
- 泰和工業
- 景観プランニング
- 金箱工設
- 和田工業
- 太陽警備保障
- 宇都宮危険物保安協会
- 宇都宮農業協同組合
- 小池自動車硝子店
- 中村土建
- フケタ設計
- 宇都宮市まちづくりセンター募金箱
- みんなでまちづくり課窓口募金箱
- 宇都宮市役所各課有志 (順不同・敬称略)
- エムプロダクト
- スナックフード・サービス
- 小牧工業
- 藤井建設
- アイ・レック
- テクノ産業
- 永神工業
- 宇都宮自衛消防協会
- 宇都宮市管工事業協同組合
- 鬼怒川空調
- 北斗管工
- 五十二電気工事

市民活動助成基金とは

ボランティアやNPOの活動を財政的に支援する「市民活動助成金」の財源で、企業や市民の皆様からの寄付で支えられています。寄付を通して社会貢献活動に参加しませんか?

宇都宮市役所
みんなでまちづくり課 市民活動グループ
TEL.028-632-2886
URL: <http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/>
※トップページ▶(分野別で探す)市民協働・コミュニティ▶ボランティア・NPO



宇都宮市まちづくりセンター まちぴあ

(指定管理者: 特定非営利活動法人 宇都宮まちづくり市民工房)

〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉5丁目9-7
TEL.028-661-2778 / 028-661-2779
FAX.028-689-2731
E-mail: info@u-machipia.org URL: <http://www.u-machipia.org>

開館時間 午前9時から午後9時30分まで
休館日 年末年始(12月29日~翌年1月3日)
臨時休館(施設点検等)
JR宇都宮駅東口から徒歩15分 駐車場28台

掲載団体への問い合わせについては、まちぴあまでご連絡ください。